わたしの主張 作文コンテスト 最優秀賞作品発表

向日市青少年健全育成連絡協議会は、作文「わたしの主張」の最優秀賞作品として、向陽小学校六年の中澤渓さん（小学生の部）と勝山中学校一年の上山紗緒里さん（中学生の部）の作品を選びました。

この作文は、向日市青少年健全育成連絡協議会が市内の小・中・高校生および市民を対象に、21世紀を担う青少年に健康で豊かな心を持ち、未来を創造する人間に育ってもらおうと募集したものです。

小学生の部最優秀賞

「私とお母さん」

中澤　渓さん（向陽小学校六年）

私とお母さん、どうして気持ちがわかりあえないのだろう。

お母さんだって、私と同じ年れいをすごしてきたはずなのに、今の私の気持ちをわかってくれない。そりゃあ、お母さんだって、仕事でいそがしいけど、少しぐらい私の気持ちもわかってほしい。部屋がちらかっていたら、私もわるいけど、勝手に机の上においたり、横にポイッとおかれたりする。その片づけている音を聞いているだけで、「なんで勝手にやんの！」という言葉が口から出そうで、カーとしてくる。それに、適当に片づけられて、大事にしていたガラス細工がつぶされたり、他のものをどこに置いたかわからなくなってしまったこともある。

私が今思っている「勝手に片づけんといて」や、「少しはこっちの気持ちも考えてよ」とか、色々言いたいことを、なぜお母さんに言えないのだろう。

考えたら答えは簡単だった。お母さんに、私の気持ちを伝えるだけの自分ではなかったからだ。

私の気持ちを言った後に、お母さんが、「それだったら片づけたらいいやないか！」と言われたり、多分ないと思うけどバシッとたたかれそうな気がして、言おうとする勇気をおしだしてしまう。そして、言えずに、「心の引き出し」にしまいこんでしまい、その「心の引き出し」があふれると、自分でも分からないことを言ったり、部屋にとじこもってしまう。

もし自分のものをつぶされて、自分がどんなにいやだったかをいっても、「また、かわなあかん。」などといわれたら、つぶされていやだった上に、気持ちを分かってもらえなくて、もっといやになると思う。

そういうことがおこっても、「かわいそう。」などというよりも、その人の気持ちや考えをわかってあげるほうがもっといいと思う。

だから、なんとかして「心の引き出し」の中のものを、お母さんに伝えないといけない。私だったら、それには、伝える勇気が必要で、それに、私がお母さんに言われる前に、何でも自分の責任でやること。例えば、そうじや、学校やじゅくの宿題をいわれる前にすることなど、これができれば、お母さんに、言うことができる。

最近、お母さんがこんなことを話してくれた。

「ある有名な先生の講演会にいってきて、こんな質問をしたんよ。『今、思春期の子供と、どうつきあっていたらいいんですか』。そうしたら、『あなたにもそういう年があったでしょう』と返事がかえってきたわ。」

お母さんと私の気持ちが、少しわかりあえたような気がする。

中学生の部最優秀賞

「十二才から見た少年事件」

上山紗緒里さん（勝山中学校一年）

このごろ、十七才の少年の起こす事件が急増している。ちょっとした事で「キレ」て、何の罪もない多くの人の命がうばわれていく。

そんな少年事件を、テレビのワイドショーや新聞等で取り上げている様子を見ると、世間の人々が、「この事件は面白くなるぞ」と期待しているようなふんいきを感じるのは私だけだろうか。そんな期待をはらんだ事件はいよいよ大きくなり、「犯人は少年だ。」というショッキングな結果をもたらす。そういう過程を見ていると、だんだん事件が他人事のようになってしまい、あげくの果てには殺人行為そのものに対する感覚がまひしてしまうような気がする。だから、また少年は殺人にはしるのかもしれない。

もちろん、その少年を育てた環境や親、学校、社会にも、事件の責任はあるだろう。しかし、そんな悲惨な事件を起こした少年に一番の責任をとらせるべきだと私は思う。どんな事情があったとしても、やったのは本人だ。それ相応の罰を受けるべきである。

一体何故、彼らは殺人感情をおさえることができなかったのだろう。また、何故、事件を起こしているのは一見まじめそうに見える少年ばかりなのだろう。

私は、ふと思い出した。朝、教室に入ってくるみんなの顔を……。女子は、みんな友達と仲良くにぎやかにしゃべって元気な様子なのに、男子は重いかばんを肩に食い込ませ、あまり元気のない顔をしている。休み時間にしても、ふんいきの明暗は男女とも朝と同じである。

何故、男女の差がこのようになるのだろう。

女子だってストレスはあるけれど、楽しい事を考えておしゃれ等をして、割りと上手に発散できているように思う。一方男子は、ストレスの発散の仕方が下手だと思う。中学生になったころから、将来のこと等で親からの期待が女子よりも大きいのだろう。プレッシャーがストレスになり、どんどんたまっていく。それが他人から見ればほんのささいなきっかけで爆発する。そんな事になる前に、不満をため込まずにイヤな事があれば口に出してハッキリ言うことが大切だ。口に出すだけでもスッキリするのではないか。話し合いほど大げさでなくても、おしゃべり等でコミュニケーションをはかる事が必要である。

人間、誰だってイライラしたり、他人をうっとうしく思ったりすることはある。しかし、そこであっさりと事件を起こすのはあまりにもおろかで、動物以下のことである。どんないやな事でも、努力して乗りこえていかなければならない。私もそう自分に言い聞かせている。

私達は、後四、五年で十七才になる。その時、世間は「十七才は危険だ。」というとんでもない固定観念を抱いているかもしれない。しかし、私達はそんな固定観念が定着するのを望んではいない。その誤解をなくすためにも、一生けん命努力していかなければならない。だから社会は、がんばろうとしている私達を見捨てないでほしい。苦境をぬけ出そうともがいている少年達をあたたかく見守り、場合によっては助けることのできる社会であってほしいと願っている。

●ほかの入選者

【中学校の部・優秀賞】

井手麗依子さん（勝山中2年）
切手さやかさん（勝山中2年）
木元のぞみさん（寺戸中2年）

【小学校の部・優秀賞】

前坂奈緒さん（第3向陽小3年）
高山ももこさん（第2向陽小6年）
四辻雅隆さん（第6向陽小6年）

NEWS&TOPICS

2000ふるさと再発見キャンペーン 上植野の農業めぐり　大根・水菜の収穫体験

●**日時**　12月2日(土)午後2時～3時※雨天の場合は、3日(日)同時刻に延期

●**場所**　上植野町津僧（イトーピア向日マンション南側）※自転車、徒歩でのご来場をお願いします。

●**内容**　大根、水菜の収穫

●**費用**　200円（1人大根3本、水菜）

●**対象**　府民100人

●**申込み**　11月1日(水)午前8時30分から電話で産業振興課（内線238）へ。先着順。

テトラクロロエチレン、工場内の井戸から検出 向日市水道水には影響なし

市内のタカケンサンシャイン㈱京都工場の監視井戸から、環境基準値（0.01mg）の430倍のテトラクロロエチレンやシス-1・2ジクロロエチレンといった有機塩素系化合物が検出されました。

市では、府とともに工場への立入検査を実施し、汚染の拡大防止と地下水の浄化対策を早急に行うよう、指導を行いました。

現在、工場では、すでに浄化対策が始まっています。

市民のみなさんが飲料水とされている水道水は、有害物質は検出されていません。また、周辺水路や農業用井戸について、影響はないものと考えています。

今後も、定期的に水質検査を実施し、安全で安心して飲んでいただける水を供給してまいります。

●**お問い合わせ**　環境対策課（内線232）

京都フィルハーモニー室内合奏団と市民が共演

第23回市民音楽祭

【第1部】合唱発表

マードレコーラス／ブランタン／乙訓医療生協うたごえサークル「レインボー」／FREE（フリー）／茉莉花（モーリーホア）／たんぽぽコーラス／京都生協すみれコーラス／少年少女合唱団「風の子」／女性合唱団クールメール／かえるコーラス／向陽小・歌の仲間

【第2部】京フィルミニコンサート

歌は世につれ　世は歌につれ

【第3部】京都フィル・市民合唱団合同演奏

11月3日(金)午後1時開演

市民会館ホール　入場料500円

お問い合わせ　市民会館☎932-3166

チケット発売所　市民会館・各地区公民館・コミセン・かどや（阪急東向日駅西口）・山口タバコ店（阪急西向日駅西口）・ワンダーランド（JR向日町駅前）

市民温水プール

平成12年度第3期 水泳教室参加者募集

●**申込期間**／11月1日(水)～29日(水)

●**申込方法**／市民温水プールにある専用の往復はがきで1人1教室（1枚のみ）受付します。（希望者が多い場合、市在住・在勤の方を優先し抽選します。）

●**定員**／各教室40人

●**参加費**／一般・ステップアップ・中級…10,000円／少年少女…5,000円

教室名	日程	曜日・回数	時間	対象
一般	1/17～3/21	水・10回	10:00～11:15	18歳以上の方。ただし、65歳以上の方は医師の診断書を提出。65歳～70歳／年1回 71歳以上／毎期
	1/19～3/23	金・10回		
	1/17～3/21	水・10回	13:30～14:45	
ステップアップ	1/16～3/27（3/20除く）	火・10回	18:45～20:00	
	1/19～3/23	金・10回		
中級	1/16～3/27（3/20除く）	火・10回	10:00～11:15	クロールで25m以上泳げる人（中級）
少年少女	1/16～3/27（3/20除く）	火・10回	16:30～17:30	小学生（初心者）
	1/17～3/21	水・10回		
	1/19～3/23	金・10回		

お問い合わせ　市民温水プール☎931-5277

書庫にはいれるDay 図書館

11月17日(金)

【午前の部】午前10時～正午
【午後の部】午後2時～4時

図書館の書庫には、約3万冊の本があります。普段は入ることのできない書庫で、本を直接手に取って見たり、借りたりできます。

●**対象**　15歳以上の市民、市内在勤・在学者

●**定員**　各15人

●**申込み**　来館または電話で図書館☎931-1181へ。